

## 各県の協同組合間連携・イベント・寄付講座等

注：太字は 2020 年度新規の取り組み

県名	連携事例	参加団体等	活動内容
北海道	公開講演会	協同組合ネット北海道構成 16 団体	金子勝氏を講師に Web による公開講演会実施。概ね 280 名の参加。
	子ども食堂サポート推進	協同組合ネット北海道として、子ども食堂北海道ネットワークを支援していくことを確認。	子ども食堂北海道ネットワークへの参加と支援活動。
	協同組合間連携課題の調査・研究	事務局 8 団体、構成 16 団体	協同組合間連携に係る情報収集、学習会等。
青森	高齢者等地域見守りに関する協定書	青森県、4 団体(中央会、県漁連、県森連、県生協連)	各単位組織と市町村の地域見守り協定の促進
	協同組合 4 団体職員合同研修会	4 団体の職員	協同組合関連の学習、SDGs に関する学習等
	援農ボランティア	4 団体の職員	りんご・野菜の収穫時期の農家の労働力不足の支援するため、4 団体に呼びかけ、援農ボランティアを実施。
宮城	「風の草原リレーマラソン」への参加 (平成 25 年度より毎年参加。R2 はコロナ中止)	こんわ会構成団体 5 団体	広告協賛、入賞者への商品の提供、ランナー出場(こんわ会のビブス着用)、PR タイムでのアピールによる PR
	IYC 支援隊受入れ(平成 29 年度)	こんわ会構成団体 5 団体	視察地の紹介・現地対応
	わらび座ミュージカル「ジパング青春記」冠公演 (平成 29 年度)	こんわ会構成団体 5 団体	ミュージカルの 1 ステージを貸し切り、協同組合関係者を招待。協同組合間連携を通じて復興への加速化をはかるとともに、事業体の域を超えた連帯の輪を広げることがアピールした。
	A&COOP 松島店・角田店	全農宮城県本部・(株)エコープ北東北(元エコープ宮城)・みやぎ生協	店舗の共同運営。
	「みやぎサーモン」の県産飼料米での養殖・販売	宮城県漁業協同組合・全農宮城県本部 みやぎ生協(販売)	平成 29 年 5 月に GI(地理的表示)に登録された宮城県産養殖ギンザケ「みやぎサーモン」の養殖において宮城県産用米を餌として活用。 店舗ではみやぎ生協限定で県内 48 店舗で販売。生協の産直ブランド「めぐみ野」に「みやぎサーモン」の名称を併用(+GIマーク)し PR した。 ※2018 年度 IYC 学習会にて漁協より取組報告。
	JA みやぎ亘理: 亘理町産業まつり、山元町ふれあい産業祭り	亘理山元商工会	町主催のイベントに出店。農畜産物の販売・PR することで、協同組合で第一次産業を盛り上げる。
	JA いしのまき: 石巻復興フード見本市	石巻商工会議所	石巻地域の食材・加工品を広く紹介し、知名度向上・販路開拓をそくしんさせる取り組み。
	JA 古川: 「伊達な商談会 in OSAKI 2019」 * R2 はコロナにより中止	古川商工会議所	2019 年は商談会へ米、うどんを出展してバイヤーと商談実施。2020 年は新型コロナウイルスのため中止。
	JA 名取岩沼: ふるさと名取秋まつり * R2 はコロナにより中止	名取市商工会	地元秋祭りでの出店。2020 年度はコロナ・ウイルスの影響で中止だが、201 年度までは実施。
	宮城県協同組合こんわ会学習会(R1) * R2 はコロナにより中止	こんわ会構成 5 団体	『古今東西』商品を通じた震災復興、地域振興に貢献する地場産品ブランド化のとりくみ 講師: (株)東北協同事業開発 丹野潤一取締役営業部長、星農場 星達也氏(「古今東西」生産者)
IYC 学習会(R1) * R2 はコロナにより中止	こんわ会構成団体、県内 10JA、全国連、県内系統関連会社等約 20 団体	講演: 「協同組合の役割と協同組合間連携の可能性～全国の事例に触れながら～」 講師: JCA 前田健喜氏	
子ども食堂支援活動(R2)	こんわ会構成団体、みやぎ子ども食堂ネットワーク、宮城県	仙台市内の「子ども食堂」への支援活動を実施。支援品を提供した。 2020 年度実績: 米 600 kg、塩蔵ワカメ、味噌、乾燥しいたけ、お菓子、家庭用及び子ども向け雑誌	
福島	国際協同組合デー記念フォーラム	地産地消運動促進ふくしま協同組合協議会 構成団体	テーマ「災害と気候変動に打ち克つ協同組合間協同と農地・里山・里海の再生、地域自給圏の構築」
	2020 絆シンポジウム		テーマ「ICA2030 戦略を受けてコロナ時代の地域内自給圏をつくり直そう」

## 各県の協同組合間連携・イベント・寄付講座等

注：太字は2020年度新規の取り組み

県名	連携事例	参加団体等	活動内容
茨城	子ども食堂	県生協連、いばらきコープ、パルシステム茨城、JAグループ茨城、漁業協同組合、医療生協など	食に困る子どもたちへの食事を提供するため、NPO法人などと協力しながら、その機会づくりや食料品の提供などを行った。
	福島の子どもの保養プロジェクト	いばらきコープ、パルシステム茨城 栃木、JAグループ茨城など	福島第一原発被害の影響により、屋外活動が制限されている福島県の家族等を本県にお招きし、屋外活動を行ってもらうとともに本県の農業や漁業等の体験を行う。
	平和活動(ピースアクション)	加入団体	戦争・被爆体験の継承を目的に、戦跡や記念館・資料館、美術館など、地元にある戦争に関する施設や戦跡を見学し、身近なところから戦争の実相を考える活動。
	フードバンク	加入団体	NPO 法人フードバンク茨城、認定 NPO 法人 茨城 NPO センター・commonsと連携し、食に困る家庭に対して食糧支援を行った。
	「まるごと健康づくり」	加入団体	県民の生活習慣病を予防するため、食生活の改善、運動習慣の定着、禁煙など生活習慣改善を促進する。参加者には記念品を贈呈。
	茨城大学 寄付講座		「協同組合論」「大学生と消費生活」
栃木	協同組合交流会	協同組合連絡会メンバー	協同組合の理解促進、相互研鑽のため、農家や各組織施設の視察、地方創生の学習会、各組織の活動発表等を実施している。
群馬	研修会	生協連、森林連、JA中央会、農林中金	「SDGsと協同組合連携-今こそ協同組合アイデンティティの発揮を-」 「大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会の設立について」
	単位組織での連携協定締結に向けた打合せ	JA 利根沼田、利根沼田森林組合、利根保健生協、コープぐんま、群馬県生協連、JA 中央会	利根沼田フードピア 21 の活動を進める方向感の確認を行った。
埼玉	体験稲刈り&田んぼの生きもの調査	全農さいたま、埼玉県生協連	生協組合員に案内して杉戸町農村センター近辺の田んぼで開催
	生協店舗内でのJA直売コーナー	各農協とコープみらいの店舗	店舗の地場野菜コーナーでの販売
	JA埼玉県女性組織協議会と埼玉県生協連加盟生協との早春交流会	JA 女性協、埼玉県生協連(会員生協)	お互いの活動を知り、交流
	フードバンク埼玉への参加	JA 埼玉県中央会、埼玉県生協連および会員生協	フードバンク埼玉への運営等参加
	彩の国食と農林業ドリームフェスタへの出展	JA 埼玉県中央会、埼玉県生協連および会員生協	ドリームフェスタ(イベント)への出展参加
千葉	協同組合フェスティバル	JAグループ、生協、漁協、森林組合、千葉県等	千葉県内の協同組合等が集まり、千葉県産の農林水産物の販売や試食の実施。
	コロナ禍における千葉県内の大学生への食料支援活動	JAグループ、県漁協連、森林組合、県生協連、パルシステム千葉、コープみらい、生活クラブ生協、なのはな生協、フードバンクちば	千葉県内の大学生(R2 は千葉大)約 1,000 人に対し、無償でお米やパスタ、水等の食糧支援を実施。
東京	あぐりフレンズ東京 (毎年実施。2020,2021年度は中止)	JA東京中央会、東京都生協連	親子での農業体験
	福島の今(2020年度はオンライン開催)	JA福島グループ、福島県漁連、東京都生協連	福島の農水産物の風評被害を防ぎ、生産者の努力を伝える
	金融教育セミナー	中央労働金庫、大学生協	金融セミナーを通じて、大学生組合員に福祉金融機関としての労働金庫の役割、商品・サービスを周知する。
	子ども食堂	JAむさし、ワーカーズコープ	東京の学童・児童館での子ども食堂の企画に、野菜の提供、子ども達に野菜を作るまでの工程や大切さの講義をしてもらう。
	2019協同組合フェスタTokyo	JA東京中央会、東京都森林組合、東京都漁連、中央労金、全労済、ワーカーズコープ、東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合、東京労福協、東京都生協連	JA東京アグリパークで各団体の商品販売、試食、体験イベント
	2020年4月開催予定 協同組合フェスタ(中止)	JA東京中央会、東京都森林組合、東京都漁連、中央労金、全労済、ワーカーズコープ、東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合、東京労福協、東京都生協連	JA東京アグリパークで各団体の商品販売、試食、体験イベント
神奈川	農協・生協共同出資花卉流通会社「グリーンピア」の設立	県内10生協、16農協(当時)が出資し1990年8月設立	www.greenpia.co.jp を参照してください。

## 各県の協同組合間連携・イベント・寄付講座等

注：太字は2020年度新規の取り組み

県名	連携事例	参加団体等	活動内容
	かながわCo-ネット福祉健康委員会	横浜・川崎地区、湘南地区、県央地区、西湘地区に分けて生協・農協が参加	4地区ごとに交流活動や福祉・健康に関する学習会、健康増進活動を実施
	協同労働3団体による就労支援センター	NPO 法人ワーカーズ・コレクティブ協会 NPO 法人ワーカーズ・コプ神奈川事業本部 企業組合ワーカーズ・コプ・キュービック	www.workers-coop.com/honbu/kanagawa を参照してください。
	協同組合のつどい(2019年は「いま、『協同』が創る2019全国集会 in kanagawa」との連携開催)	県内の協同組合、NPO法人など34団体(2019年度)	神奈川県生協連HP (https://coopkana.jp/archives/7774/)を参照してください。
	地産地消現地学習会 現地体験学習会	会員組織	地産地消学習会:2020年2月「三浦から発信する地域イノベーション」、2019年1月「三浦市内の農水産業と資源・エネルギー循環」 現地体験学習会:2019年5月「フードバンクかながわの事業と柿ミツハシの工場視察」
	夏休み地引網体験	(実施団体)県漁連、藤沢市漁協、JAさがみ、ユウコープ、県中央会、県生協連 参加者257名	神奈川県生協連HP (https://coopkana.jp/archives/6797/)を参照してください。
	かながわ省エネ・再エネネット連絡会の設立	11団体(うち連絡協会員組織9団体)2015年2月設立(2020年4月解散)	2020年4月開催後、県生協連に活動の一部を引き継ぎ。
	フードバンクかながわの設立	11団体(うち連絡協会員組織8団体)2018年3月設立	www.fb-kanagawa.com を参照してください
	生協店舗での生協・JA・漁協が連携した直売会	ユウコープ、JAさがみ、県漁連等	2019年12月「とれたてトラック市 in やまと」、2018年12月「ちがさき芽産芽消とれたてトラック市」、2018年7月「湘南辻堂とれたて市」
	生協・JAが連携した体験農園の開設	生活クラブ、JA横浜	神奈川県生協連HP (http://www.kanaken.or.jp/news/2018/180827_02.html)を参照してください
	県生協連がJAまつりで健康チェックを出展	県生協連、JAいせはら(現:JA湘南)	神奈川県生協連HP (http://www.kanaken.or.jp/news/2018/181126_02.html)を参照してください
	森林セラピーウォークと木工体験	提携福祉健康委員会(西湘地区)、秦野市森林組合	2018年11月、西湘地区の提携福祉健康委員会は秦野市森林組合の協力を得て「森林浴セラピーウォークと木工体験」を表丹沢野外活動センターで開催しました。
	県内初の生協とJAによる包括協定締結	パルシステム神奈川ゆめコープ、JAはだの	神奈川県生協連HP (http://www.kanaken.or.jp/news/2019/190314_02.html)を参照してください
	生協開催の「生産者交流会」で生協組合員と生産者との交流を図った	うらがCO-OP、横須賀市東部漁協	2019年2月、うらがCO-OPは、総代を対象とした「生産者交流会」を開催し、「猿島わかめ」を生産加工・出荷している横須賀市東部漁協を視察しました。
	3組織共同企業体により生活困窮者等の就労・定着支援センターを開設	生活クラブ神奈川、ワーカーズ・コレクティブ協会、湘南生活クラブ	前述の3組織は、2019年8月、行政より「就労準備支援及び住まいの安定確保支援事業」を共同企業体で受託し、湯河原町での生活困窮者等の就労・定着支援を目的とした「はたらっく・ゆがわら」を開設しました。
	JA同士が連携し新商品開発	① JA県央愛川、JA神奈川つくい ② JA相模原市、横須賀市東部漁協	① 新商品「愛津せんべい」、「あいかわ茶うどん」を連携して開発し、互いの直売所等での販売を開始しました。 ② 市内産の小麦と茶葉を使った「お茶うどん」を2020年12月から販売開始。原料だけでなく、市内で加工し、デザインも職員が考案するなど、地元産にこだわりました。
	ワーカーズコープとJAによる食農教育活動	ワーカーズコープ、JA湘南(豊田支店)	JA湘南豊田支店とワーカーズコープが運営する平塚市豊田小学校区放課後児童クラブは、地域の学童を中心にした食農教育活動を協力して展開してきました。
	生協・JAが連携したフードドライブを実施	① ユウコープ、JAさがみ ② パルシステム神奈川、JAはだの女性部	① ②どちらについても、生協が行うフードドライブ活動にJAが協力する形で実現しました。
	就労準備支援事業にJAが協力	「はたらっく・ぎま」(さがみ生活クラブ生協、ワーカーズ・コレクティブ協会、生活クラブ生協の3者共同企業体)とJAさがみ	座間市から就労準備支援事業を受託して活動する「はたらっく・ぎま」の就労プログラムに協力し、2020年度から実習生をJA直売所で受け入れています

## 各県の協同組合間連携・イベント・寄付講座等

注：太字は2020年度新規の取り組み

県名	連携事例	参加団体等	活動内容
	関東学院大学 公開講座(2019 秋、2018 春)	関東学院大学 佐藤幸也教授 (連絡協議会、県生協連、県農協中央会後援)	2019:SDGs を実践する協同組合の世紀～共生と多様性に満ちた社会の持続的発展 発展 2018:協同組合の世紀～共生と多様性に満ちた社会の持続的発展
山梨	JA トップセミナー	山梨県生協連	JA 山梨中央会主催の「JA トップセミナー」に、山梨県生協連会長が参加しました。
	生協大会	JA 山梨中央会	山梨県生協連主催の「生協大会」に、JA よりの参加がありました。
	いいさよ～山梨	生活協同組合パルシステム山梨、JA フルーツ山梨、ワーカーズコープ	3 つの協同組合組織が連携し、JA フルーツ山梨管内において、「援農」「家事支援」等のたすけあい組織を立ち上げ、活動を開始。
長野	国際協同組合デー記念式典(7 月)	JA 長野中央会・各連合会	式典
	信州まるごと健康づくりチャレンジの取り組み(9 月～11 月)	構成団体・会員単位組織	県民の健康増進を目的に参加者にシートで健康増進の取り組みをしていただき実施期間終了後に回収、抽選で賞品をお贈りする取り組み。あわせて、9 月にキックオフ学習会、数回に分けて地区別学習会を実施。
	協同組合職員交流集会(1月)	構成団体	「協同組合」の良さや改善の発見・気づきの場とするともに、他の協同組合組織・事業・活動の理解を深めネットワークを広げることを目的に開催。
	ふれあい農園	JA あづみ、コープながの	地元の生産者と消費者が農業体験を通じて交流を深める取り組み。
	田植え・稲刈り体験	JA 佐久浅間、東都生協	生協組合員との交流事業。田植え体験と稲刈り体験。
	消費者被害にあわないための学習会	JA 上伊那、コープながの	生協・JA 組合員・役職員を対象にした学習会
	加工用トマトの定植・収穫	JA ながの、生活クラブ連合会	トマトの栽培の労働集中期の定植・収穫を生協組合員が支援する「計画的労働参加」(援農)
	上小地区協同組合まつり	JA 信州うえだ、コープながの、東信医療生協、上小漁協、信州上小森林組合	IYC をきっかけに、毎年上小地区の協同組合が集い協同組合まつりを実施。
	農作業体験	JA 上伊那、生活クラブ長野	生協組合員を対象にリンゴの摘果や田植えと田んぼの生き物調査、シナノゴールド収穫、コンニャク芋の収穫体験など。
花き、一人一束運動	構成団体・会員単位組織	式典、イベントなどの自粛が続き、花きの販売単価が低迷する中、JA 全農長野が取り組む「県産花き一人一束運動」に協同組合連絡会も連携し、新たな活動として農家支援を行った。	
新潟	協同組合間提携研究集会	提携協の会員・賛助団体 9 団体	協同組合活動に関する講演、実践発表など
富山	第 26 回海岸クリーン作戦	生協連加盟 8 生協、JA 中央会、全農富山、森連、漁連、共栄火災	氷見市島尾海岸と富山市八重津海水浴場のビーチクリーンを実施。 ※ <b>コロナウイルス感染拡大のため中止</b>
石川	トマトジュース開発、地産地消の取り組み	小松市農業協同組合、コープいしかわ	地元こまつトマトのストレート・トマトジュースの商品化、加工用トマトの植え付けから収穫、調理加工対応ができるコープ農園の運営
	木材とのふれあい企画	かが森林組合とコープいしかわ	親子で木と触れ合う「森の工作教室」を開催
	魚食文化の継承の取り組み	石川県漁協とコープいしかわ	魚のさばきかき教室を開催
福井	研修会等(毎年、運営担当団体で企画する。)	経済連、漁連、森連、生協連	R2 は漁連担当で視察研修。
	生協連 役職員学習会	経済連、漁連、森連、生協連	R2、生協連の「SDGs」と協同組合連携をテーマにした学習会において各団体から取り組み報告を行った。
	新たな協同組合連携事業の検討	経済連、漁連、森連、生協連	協同組合連携推進担当会議を新たに設置し、フードドライブの取り組み実施について検討した。
岐阜	生協とJA・酪連との提携商品	JA 全農岐阜、JA めぐみの、コープぎふ、美濃酪農協同組合連合会	JA、酪連の商品を生協と提携し販売。 米、牛乳、明方ハム等



## 各県の協同組合間連携・イベント・寄付講座等

注：太字は2020年度新規の取り組み

県名	連携事例	参加団体等	活動内容
	協同組合を考える集い <b>(*R2 年は中止)</b>	協議会構成組織及び各構成組織の会員組織(JA等)	協同組合にかかると学習活動。
	協同組合に関する学習会 <b>(*R2 年は中止)</b>	協議会構成組織及び各構成組織の会員組織(JA等)	協同組合にかかると学習活動。
	長良川花火大会(計2回)後の清掃活動 <b>(*R2 年は中止。R3 年は下記清掃活動に変更)</b>	協議会構成組織及び各構成組織の会員組織(JA等)	長良川河川敷の清掃活動。
	岐阜公園・金華山清掃活動	協議会構成組織及び各構成組織の会員組織	岐阜公園・金華山清掃活動。
	地産地消レシビコンテスト開催(予定)	協議会構成組織、株式会社アグリフーズ	岐阜県 JA とコープぎふの共催による地産地消レシビコンテストの開催。
	岐阜大学 寄付講座	李准教授	「農業政策学」「農業・環境経済学」。担当教員の講義 2 コマに出講。
静岡	富士山麓育林活動	中央会・県信連・経済連・漁連・森連・生協連・厚生連・全共連静岡県本部・県労働金庫・県労働者福祉協議会	2012 年国際協同組合年静岡県実行委員会事業として平成 24 年 5 月 12 日に記念植樹を行った。このとく植樹したクヌギ・コナラ計 250 本を生長させるために、定期的に育林活動(下草取り等)を実施し、守り育てていく活動。
	水生生物観察会	中央会・県信連・生協連・県漁連	身近な河川に生息する生物を捕獲し、調査を行うことにより、会員の水質保全、環境保全に対する意識を高めることを目的とした活動。 <b>(2020 年度は中止)</b>
	協同組合学習会	中央会・県信連・経済連・県漁連・森連・生協連	協同組合の目的と役割を再認識するとともに、他の協同組合と交流することで組織・事業・活動を理解し合うことを目的とした学習会の開催。 <b>(2020 年度は中止)</b>
	女性交流集会	JA・漁協・生協・中央会・経済連・県漁連・生協連	協同組合間提携推進協議会の提携各団体の生産・流通・販売の実態を把握し、それらの理解を深めるとともに、地域・組合員段階での交流を促進するため優良事例の視察、意見交換会を行い、参加者の交流を深める活動。 <b>(2020 年度は視察研修を中止し、WEB による交流会に変更)</b>
	安倍川流木クリーンまつりへの参加	中央会・県信連・経済連・県漁連・森連・生協連	安倍川流木クリーンまつり実行委員会が実施している清掃活動に提携協と関係団体で参加。
愛知	国際協同組合デー記念企画in愛知	愛知の協同組合間協同相談会参加団体	国際協同組合デーを記念し、愛知県の協同組合が連帯のあり方を考え合う
	名古屋市立大学 寄付講座	向井清史特任教授、研究センター	地域特色科目 4「現代社会と人と地域のつながり」
	金城学院大学 寄付講座	朝倉美江教授、研究センター	協同組合論
三重	県内一斉海浜清掃	MJC 各団体職員対象	漁協グループにて「海と川を美しくする運動」の一環として「海の日」を中心として例年実施。令和二年度より MCJ 団体も協力参加。
滋賀	「2019 地域活性化フォーラムinしが」(10/19)	連合滋賀、滋賀県生協連、滋賀県労働者福祉協議会、他	「SDG's〜わたしたちが滋賀で取り組むこと」、SDG's 市民社会 NW 新田英里子氏の講演。滋賀県協同組合協議会よりパネリスト登壇。
	「国際通商交渉から地域・くらしを守るつどい」 (12/14)	JA グループ滋賀、県医師会、県生協連、県森連他	TPP11、日 EUEPA などの国際通商交渉の影響・問題点を考え、持続可能な共生社会をめざす。基調講演：東大大学院鈴木宣弘教授
	「滋賀県協同組合協議会交流セミナー」 (3/23-中止)	JA 滋賀中央会、滋賀県生協連、滋賀県労働者福祉協議会他	映画「Workers 被災地に起つ」上映と「労協法の法制化に向けて」労協 田嶋康利専務の講演ーコロナ感染防止のため中止。
	IYC 記念滋賀県協同組合協議会講演会	JA 滋賀中央会、滋賀県生協連他	「協同組合の可能性をひろげ、地域を元気に」(講師：JCA 前田部長)
	労働者協同組合法についての対話	主催：日本労働者協同組合連合会 JA 滋賀中央会、滋賀県労協、滋賀県生協連(オンライン開催)	テーマ：「労働者協同組合法とワーカーズコープ」
京都	国際協同組合デー京都集会	JA京都中央会、JF京都、京都府森林組合連合会、京都府生協連合会	毎年 7 月に記念集会を開催しています。

## 各県の協同組合間連携・イベント・寄付講座等

注：太字は2020年度新規の取り組み

県名	連携事例	参加団体等	活動内容
大阪	京都府協同組合役職員体験交流学校 同志社大学 寄付講座	JA京都中央会、JF京都、京都府森林組合連合会、京都府生協連合会	毎年9月に各連合会の持ち回りで企画をし、開催しています。 協同組合論(2013年)、麻生潤教授、名和又介教授
	7/14 連絡協議会設立の集い	大阪生協連・JA大阪中央会・大阪森組・大阪漁連・ワーカーズコープ関西・大阪労福協・近畿労金・大阪ボランティア協会・日本赤十字社	大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会設立に伴い、(1)設立趣意書及び規約の確認、(2)会長、副会長、監事の互選、(3)幹事会世話役の互選等の確認
	9/2 連絡協議会オンライン交流会	大阪生協連・JA大阪中央会・大阪森組・大阪漁連・ワーカーズコープ関西・大阪労福協・近畿労金・大阪ボランティア協会・日本赤十字社	コロナ禍における各団体の状況確認、連携組織としての取組協議
	12/14 連絡協議会オンライン交流会	大阪生協連・JA大阪中央会・大阪森組・大阪漁連・ワーカーズコープ関西・大阪労福協・近畿労金・大阪ボランティア協会・日本赤十字社	ワンワールドフェスティバルセミナーについて、2021年国際協同組合デーに関連した取組について、協議会の略称(愛称)について議論し、各団体より情報交換・提供
	2/1-21 ワン・ワールド・フェスティバル (オンライン)		セミナー開催「コロナ禍でのSDGsの取組み」、各団体の取組報告、クロストークなど
	2/17 JCAラウンドテーブル・ブロック別説明会	大阪生協連、大阪中央会、他	地域について話し合うラウンドテーブル(円卓会議)に関してのブロック別説明会
兵庫	JA直営販売所内で漁連が直営店を営業	JA兵庫六甲・JF兵庫県漁連	JAの直売所「パスカル三田」店内にJF直営の「漁連の魚屋」を展開
	ひょうご地魚推進プロジェクト(とれびち)	兵庫県漁業協同組合連合会・コープこうべ	コープこうべの店舗での供給と漁業の現状や漁業者の取組等の学習会を実施
	兵庫地場野菜振興プロジェクト(とれしやき)	全国農業協同組合連合会・兵庫県本部とコープこうべ	コープこうべの店舗での供給と料理会や学習会、産地見学等を実施
	移動店舗	コープこうべ・JA兵庫六甲・自治会等住民団体・神戸市	買い物困難者対策として、神戸市西区で共同運営
	虹の仲間て森づくり	兵庫県漁業協同組合連合会・コープこうべ・NPO法人ひょうご森の倶楽部 (JA・森林組合・兵庫県生協連)	漁業者による豊かで美しい海づくり活動。森林整備(木の除伐作業)を通して海と森のつながりを学び、環境保全への関心を高める取り組み
	国際協同組合デー・兵庫県記念大会	生協・JA・JF・森林組合	記念式典(兵庫JCC宣言)・記念講演
	虹の仲間づくりカレッジ	生協・JA・JF・森林組合	協同組合合同職員研修。各協同組合職員の人的交流と連携の実践体験
	協同組合研究・交流会	生協・JA・JF・森林組合	今後の連携促進を目的にそれぞれの協同組合の事業と活動を見学・学習し理解を深める
	ひょうごまるごと健康チャレンジ2021	生協(JA・JF・森林組合)	兵庫県民の心と体の健康づくりに貢献する取り組み
	虹の仲間て海づくり	兵庫県漁業協同組合連合会・コープこうべ(JA・森林組合・兵庫県生協連)	豊かで美しい海づくり活動。海岸の清掃を通して、環境保全への関心を高める取り組み
コロナ禍の学生支援活動	生協(大学生協)、JA、JF、森林組合	兵庫県産食材(米・水産加工品)を兵庫JCCが無償提供し大学生協食堂スタッフが調理して安価で美味しい丼メニューを提供する取り組み	
奈良	吉野の森と水を守るための募金活動	ならコープ、奈良県生活協同組合連合会、奈良県農業協同組合、奈良県森林組合連合会、全農パールライス西日本(株)、東吉野村、東吉野水力発電(株)、東吉野村小水力利用推進協議会	「吉野共生プロジェクト」の一環として行っている募金を活用して、大淀町平畑運動公園内に植樹された樹木の下刈り作業等保全活動を行なった。
	奈良県協同組合デーのつどい	奈良県農業協同組合、全国共済農業協同組合連合会奈良県本部、奈良県生活協同組合連合会、奈良県森林組合連合会、奈良県農業協同組合中央会	協同組合に関連した講演と奈良県産を用いた試食会を行う。
和歌山	クリーンウォーク 令和3年3月 新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止(一部女性協で実施)	(県JA女性会)	※一部女性会で実施。
	国際協同組合デーin和歌山	JAグループ和歌山、生協、漁協、森林組合	協同組合間の連携強化と協同組合運動の理解促進・発展をはかることを目的に式典を開催。(主催者・ICAメッセージ・協同組合等の紹介、記念講演)
	小学校5年生社会科副読本「わかやまの農林水産業」編集事業	県中央会、県漁連、県森連、ほか	小学校5年生用社会科副読本の編集を行い、児童に県内農林水産業についての理解を促す。

## 各県の協同組合間連携・イベント・寄付講座等

注：太字は 2020 年度新規の取り組み

県名	連携事例	参加団体等	活動内容
	アイガモ米栽培体験	県中央会、わかやま市民生協	生協利用者家族を対象としたアイガモ米栽培体験を実施し、食農教育に取り組む。
	フードドライブ支援	JA グループ和歌山、漁協、森林組合	生協が行うフードドライブの支援。
	SDGs 学習会	JA グループ和歌山、生協、漁協、森林組合	「SDGs について」
	協同組合学習会	JA グループ和歌山、生協、漁協、森林組合	「賀川豊彦氏の思想と実践」。
	和歌山大学 (JA わかやま)	JA わかやま、農家等 (協同組合としての寄付講座はない)	「食と農のこれからを考える」web
鳥取	国際協同組合デー「第 30 回鳥取県の集い」 コロナのため来年に延期	JA、生協、漁協、森連、労金	国際協同組合デーを記念して、県内の関係する組織の組合員・関係者が、運動の意義と重要性を再確認して、一層協同組合運動を推進していくために記念集会を行う。
島根	協同労働よい仕事研究交流全国集会 (オンライン)	農業協同組合、生活協同組合、森林組合、労働金庫および各種協同組合連合会・ワーカーズコープ・中央会の役員・職員、関係団体等	講演会。
岡山	協同組合ポスターの作成	中央会、漁連、森連、生協連	県内の協同組合による活動を知ってもらうことを目的に「協同組合ポスター」を作成し、各事業所への掲示、広報誌への掲載を行いました。
広島	ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名	構成 12 組織	昨年度に引き続いて、被爆者とともに核兵器廃絶を訴えるとともに、核兵器廃絶を求める世論を形成し、国際政治を動かすことを目的に署名活動を行った。
	協同組合間連携	構成 12 組織	広島県協同組合大学生応援プロジェクト。 コロナ禍の影響の長期化により、大学生生活の維持が難しく、特にアルバイトの激減等に伴い食生活もままならない大学生に、相互扶助の観点から広島県内の協同組合が連携し、次世代を担う大学生への激励として食料品を支援。(6 大学、2,171 名)
山口	<b>地元 TV 番組を通じた JA と生協の連携</b>	JA グループ山口、コープやまぐち	2020 年 8 月より地元テレビ番組で地元農産物の紹介を通じて山口県の農業を盛り上げる自主製作 TV 番組「みんなのよい食プロジェクト うまいしみ〜つけた!」を提供。番組のレポーターをコープやまぐちの組合員が務め、消費者目線で農業・酪農の魅力を発信している。
徳島	協同組合デー記念イベントの共催	農協・生協・漁協・森林組合及び連合会	各組織の共催により協同組合デーイベントの実施
	労働者協同組合法キックオフ実行委員会への参加	農協・生協・漁協・森林組合・労働者福祉協議会及び行政他	組合間の労働者協同組合法に関する情報交換および学習会 県内に周知するための集会の計画および運営
	鳴門市賀川豊彦記念・鳴門友愛会で、理事・運営委員として活動	農協・生協および有識者	賀川豊彦記念館を拠点とし、協同組合の理念等を広く発信周知するための各種イベントの開催(読書会や集会等)
	円卓会議ブロック別説明会への参加	農協・生協・森林組合(徳島県)他	協同組合間連携のための顔合わせ 今後の協同組合間協同の進め方について情報交換
香川	協同のちからでできること —中央公園清掃活動—	香川県漁業協同組合連合会、香川県森林組合連合会、香川県生活協同組合連合会、四国労働金庫、日本労働者協同組合連合会センター事業団、香川県農業協同組合、香川県信用農業協同組合連合会、香川県厚生農業協同組合連合会、全国共済農業協同組合連合会、農林中央金庫高松支店、香川県農業協同組合中央会	「協同のちから」で社会貢献をすることを目的とし、約 50 名が参加し、公共の場である中央公園および周辺道路の清掃活動を行った。

## 各県の協同組合間連携・イベント・寄付講座等

注：太字は2020年度新規の取り組み

県名	連携事例	参加団体等	活動内容
	協同のちからでできること —使用済み切手および外国コイン回収運動—	香川県漁業協同組合連合会、香川県森林組合連合会、香川県生活協同組合連合会、日本労働者協同組合連合会センター事業団、香川県農業協同組合、香川県信用農業協同組合連合会、香川県厚生農業協同組合連合会、全国共済農業協同組合連合会、農林中央金庫高松支店、香川県農業協同組合中央会	「協同のちから」で社会貢献をすることを目的とし、使用済み切手および外国コインを回収し、ユニセフへ寄付する。 (令和2年度:外国コイン 291g、使用済み切手 13,030g)
	ドキュメンタリー映画「Workers 被災地に起つ」試写会	香川県漁業協同組合連合会、香川県森林組合連合会、香川県生活協同組合連合会、日本労働者協同組合連合会センター事業団、香川県農業協同組合、香川県信用農業協同組合連合会、香川県厚生農業協同組合連合会、全国共済農業協同組合連合会、農林中央金庫高松支店、香川県農業協同組合中央会	日本労働者協同組合連合会センター事業団が制作したドキュメンタリー映画の県内上映に向けて、参加団体が後援等の形をとり支援することを目的に試写会を行った。
	SDGs 学習会「協同組合とSDGs」	香川県漁業協同組合連合会、香川県森林組合連合会、香川県生活協同組合連合会、日本労働者協同組合連合会センター事業団、香川県農業協同組合、香川県信用農業協同組合連合会、香川県厚生農業協同組合連合会、全国共済農業協同組合連合会、農林中央金庫高松支店、香川県農業協同組合中央会	協同組合の目的と役割を再認識するとともに、協同組合の理念と重なるSDGsについて学習することを通じ、団体間の相互理解および連携の可能性を考えた。講師 JCA 横溝氏。
愛媛	JAの農畜産物直売所内に漁連の魚屋が入店	JA・漁連販売(株)	
	竹林の間伐竹の子を森林組合を通じて出荷	JA・森林組合連合会	
	役職員学習セミナー	10団体+JA役職員(若手職員中心)	令和2年度は開催中止 (WEB 研修紹介に変更)
	国際協同組合デー愛媛交流集会	10団体+JA役職員・組合員代表者	令和2年度は開催中止。
	コロナ休校に伴う販売支援	酪農協連合会、生協、JAグループ	休校に伴う牛乳消費支援(生協店舗での販売)、牛乳、花の職員頒布
	コロナ休校に伴う医療従事者へのエール	生協、中小企業団体中央会、JAグループ(JA・連合会)	コロナ指定病院の医療従事者に対し、飲料や不織布シート等を贈呈した。(令和2年6月)
	愛媛大学 寄付講座	社会共創学部 山口由等教授(令和元年まで) 法文学部 泉日出男准教授→法文学部 西脇秀一郎講師(令和3年度より)、愛媛県協同組合協議会	法文学部 法学・政策学講義 「協同組合とは何か」
高知	高知県内における農工商連携(地域連携)	漁協、農協等	土佐の豊穰祭 <a href="http://tosa-hojyosai.com/">http://tosa-hojyosai.com/</a>
	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下予定は中止。 ・「第30回協同組合デー高知県集会」 ・「とさのさと」を拠点としたイベント「協同組合フェスタ」		*「協同組合フェスタ」の旧仮称は「協同組合フェスティバル」(新型コロナウイルス対策として規模縮小したことから名称変更)
福岡	協同組合ふくおか合同研修会	各団体の若手・中堅職員等	講演・事例紹介・グループワーク 《テーマ》「SDGsを自分ごと化し業務に活用しよう」地域おこし舎代表 阿部昭彦氏



## 各県の協同組合間連携・イベント・寄付講座等

注：太字は2020年度新規の取り組み

県名	連携事例	参加団体等	活動内容
	協同組合講座(連続講座)	ネットワーク参加団体および参加団体の会員	協同組合理論と実践を融合させた今日的協同組合論について、ともに考え、協同組合間の相互理解と親睦・交流をより深め、職員同士が顔の見える関係を構築することを目的とする。(全4回+実地研修)
	「コープの森」づくりへの活動参加	ネットワーク参加団体	下草刈り作業
	「さわらめしの素」に係る取り組み	ネットワーク参加団体	協同組合間連携地域活性化プロジェクトとして、商品の開発・販促で連携をして、地域活性化を応援する。
佐賀	国際協同組合デー		佐賀県協同組合間提携連絡会議でパンフレットを作成し、それぞれの団体で国際協同組合デーの記念行事で活用する。
	協同組合組織活動とSDGsに関する研修会	佐賀県協同組合間提携連絡会議 構成団体	協同組合におけるSDGsの取り組みについて学習することを目的に開催。
長崎	2014 協同組合ながさき女性交流会		本年度未実施
熊本	くまもと農業フェア(11月第2土日の二日間)への出展	構成している11団体	ヒオウギ貝(1,200個)を焼いて販売。 貝は漁連から購入。焼き台は畜連からレンタル。 ※2020年度はコロナ影響により中止。
	視察研修(2月頃)	構成している11団体のうち参加可能団体	県内外の協同組合事業を視察。
	「協同の森」の下草刈り(6月・10月の年2回)	構成している11団体から複数名参加	土地改良区が管理する、森林の一角に「協同の森」として植樹。下草刈りを十数名で実施。水や森、自然環境を守るための、森林保全。 ※2020年度は6月実施分を中止。
	協同コンベンション	構成している11団体および2JAから代表・役職員などが参加	構成団体がそれぞれ活動内容を発表。JCAにも参加頂き、SDGsと協同組合の関りを講演。
大分	集合研修・学習会	加盟全組織	協同組合協議会としてのステップアップを図るため、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」についての理解を深めるとともに、SDGsを活かした地域との連携事例等を学ぶ。
鹿児島	国際協同組合デー記念集会(年1回)	県中央会、県信連、県経済連、県厚生連、共済連鹿児島県本部、県生協連、県漁連、県森連	協同組合宣言の朗読やKJCの活動の周知、講演(協同組合間連携に関する内容で講師選定) ※R2年度はコロナの影響で開催中止
	協同組合研究会(年1回)	県中央会、県信連、県経済連、県厚生連、共済連鹿児島県本部、県生協連、県漁連、県森連	協同組合間連携に関する内容等(講演もしくはグループワーク形式にて実施)
	JA鹿児島きもつき感謝祭などへの出店	鹿屋市漁協、大隅森組	漁協:感謝祭、森林組合:感謝祭、農業祭り、に出店。漁協の湾内クルーズにJAが参加。
	JA鹿児島きもつき「JAあぐりスクール」との連携	JA鹿児島きもつき、鹿屋市漁協、大隅森組	※あぐりスクールの活動の一部で連携(漁協:養殖いけすでの餌やり体験、魚調理体験、森組:森林案内、木材の伐採家業の見学)
	鹿児島大学寄付講座	JAグループ鹿児島、県漁連、県森連、県生協連、大学生協、生協コープかごしま	講座名「協同組合を知ろう」、鹿児島大学農学部 季准教授
沖縄	おきなわ花と食のフェスティバル出展	医療生協、全共連県本部、JAおきなわ	※2021フェスティバルはコロナ禍のため中止